

2021年(令和3年)

5月14日
(金曜日)

THE KENSETSU MIRAI TSUSIN

建設未来通信

茨城県版

発行所：茨城県水戸市笠原町1523-3
桂ビル2階
TEL:029-291-8855 FAX:029-291-8854
<https://www.kensetsumirai.co.jp>新聞購読料 月額6,000円(税別)
電子版購読料 月額1,500円(税別)

茨城の歴史点描

一般的に藩という組織のトップに求められる資質は、江戸時代の前半と後半では大きく変わったといわれます。前半では、日常的な公務は家老たちの幹部が会議、分担して処理し、とくに重要な事項のみ藩主の裁決を請うか、藩主を交えた御前会議で決定するという形が多く、藩主が幼少などの時は合議だけで進めています。

ところが、後半では経済が停滞したこともあるて、藩主が積極的に家臣へ諮問、あるいは会議結果を決裁、時に再検討を求める場合が多くなっています。取り調べた藩と幕府は、食料

くのです。藩が抱える問題が大きければ大きいほど、誰をトップにするかは藩の命運を左右することになります。これに危機感を抱いたのが、聴取にあたった会沢正志斎です。会沢は、長文の意見書をまとめ、藩主に提出しましました。これがのちに幕末志士の必読書といわれる『新論』ですが、斎はこれを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英明な藩主」のことで改革を実施しなければならない、という機運を高めていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

時代の変革者・徳川斉昭(3)

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。これに危機感を抱いたのが、聴取にあたった会沢正志斎です。会沢は、長文の意見書をまとめ、藩主に提出しました。これがのちに幕末志士の必読書といわれる『新論』ですが、斎はこれを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英明な藩主」のことで改革を実施しなければならない、という機運を高めていきました。いよいよ斎の出番です。

4月集計 倒産8件、負債6億円
一進一退を繰り返す
帝国データ

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り

返しながら緩やかな増加基

調をたどることが想される

としている。

この調査が理由であると判断、彼らを放免します。

これに危機感を抱いたのが、聴取に

あたった会沢正志斎です。会沢は、長

文の意見書をまとめ、藩主に提出しま

しました。これがのちに幕末志士の必

読書といわれる『新論』ですが、斎は

これを秘すように命じます。

こうした態度は、藩内有志に「英

明な藩主」のことで改革を実施しな

ければならない、という機運を高め

ていきました。いよいよ斎の出番です。

(茨城県立歴史館特任研究員 永井博)

たつて倒産件数の急増は考

えにくく、一進一退を繰り